

2022 年 4 月

ゴマ種

Sesame

(*Sesamum indicum* L.)

ゴマ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ゴマ科 (*Pedaliaceae*) ゴマ属 (*Sesamum* L.) の、ゴマ種 (*S. indicum* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 数量 1000 粒
- iii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 30 個体
- iii) 栽培期間 2 生育周期
- iv) 調査方法
 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 30 個体又は各個体から採取した部分 30 個とする。
 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 調査時期等 特に指示がない限り、植物体、葉、花等の状態で、最も多くの形質の調査が可能な時期に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、自家受粉品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP 8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 30 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 伸育性 (形質 1)
- ii) 葉身の長さとの幅の比 (形質 9)
- iii) 葉腋当たりの花数 (形質 14)
- iv) さく果の房室数 (形質 19)
- v) さく果の裂開の有無 (形質 23)
- vi) 種皮の色 (形質 24)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G：グループ分けに使用する形質

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：Ⅷ. に特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け（特性表のピンク色の部分）：区別性審査の計画において特に有用な形質

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するように留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表(Table of characteristics)

形質番号	U P O V №	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QL (*) G	伸育性	Plant: growth habit	終花期の有無	観察	1 2	無限 有限	indeterminate determinate	真瀬金	
2		QN	草丈	Stem : height	収穫期における地際から 植物体最上部までの高さ	測定 cm	3 5 7	低 中 高	short medium tall	真瀬金	
3	3	PQ (+)	分枝の位置	Plant: position of branches	開花期における分枝の状 態	観察	1 2 3 4	無 下部 上部 全体	absent basal only upper half only basal and upper half	真瀬金 関東 1 号 H65	
4	5		茎の毛の密度	Stem: pubescence	開花期における主茎の毛 の着生程度	観察	3 5 7	疎 中 密	few medium many	H65 関東 1 号	
5	4	QN	第一果までの節 数	Stem: number of node s to 1 cupsule	第一果までの主茎の節数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many	真瀬金 関東 1 号	
6	7	QL (*)	茎の帯化の有無	Stem: fasciation	茎頂部の帯化の有無	観察	1 9	無 有	absent present	真瀬金	
7	8	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	開花期における主茎着さ く中央部の葉身長	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	関東 1 号 Toyama016	

形質番号	U P O V №	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	9	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	開花期における主茎着さく中央部の葉幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	関東 1 号 真瀬金	
9	10	QN (*) G	葉身の長さとの比率	Leaf blade: length / width ratio	葉身長／葉幅	測定	3 5 7	小 中 大	small medium large	真瀬金 関東 1 号	
10			複葉の着生程度	Compound leaf: incidence degree	開花期における複葉の着生程度	観察	3 5 7	少 中 多	few medium many	真瀬金 H65	
11	12	QN	葉身の緑色の程度	Leaf blade: green color	開花期における主茎の葉身表面の緑色の程度	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	真瀬金	
12	15	QN	葉柄の長さ	Petiole: length	開花期における主茎着さく中央部の葉柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	関東 1 号 真瀬金	
13	16	QL (*) G	葉柄のアントシアニン着色の有無	Petiole: anthocyanin coloration	開花期における葉柄のアントシアニン着色の有無	観察	1 9	無 有	absent present	関東 1 号	
14	17	QN (*) G	葉腋当たりの花数	Flowering stem: number of flowers per leaf axil	葉腋当たりの花数	測定	1 2	1 花 2 花以上	one more than one	関東 1 号 真瀬金	
15	18	QL (*)	密腺の有無	Flowering stem: nectaries	花器の両側の花外密腺の有無	観察	1 9	無 有	absent present	真瀬金 関東 1 号	

形質番号	U P O V №	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	19	QN G	花筒部外面の色	Flower: pink color at outer side of corolla	下唇弁先端部のピンク色の濃さ	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	関東 1 号 真瀬金 関東 11 号	
17	20	QN	下唇弁先端部の色	Flower: pink color at tip of lower lip	下唇弁表面先端部のピンク色の濃さ	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	関東 1 号 真瀬金 関東 11 号	
18	21	QN	花筒部外面の毛の粗密	Flower: pubescence at outer side	花筒部外面の毛粗密	観察	3 5 7	疎 中 密	few medium many	真瀬金	
19	22	QN (*) G	さく果の房室数	Capsule: number of bunch	さく果の房室数	測定	1 2	4 房室 5 房室以上	four more than five	真瀬金	
20	23	QN (*)	さく果の長さ	Capsule: length	さく果の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	真瀬金	
21	24	QN (*)	さく果の最大幅	Capsule: maximum width	さく果の最大幅	測定 mm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	真瀬金	
22	25	QN	さく果の毛の粗密	Capsule: pubescence	さく果の毛の粗密	観察	3 5 7	疎 中 密	few medium many	真瀬金	
23	27	QL (*) G	さく果の裂開の有無	Capsule: dehiscence at ripening	成熟期におけるさく果の裂開の有無	観察	1 9	無 有	absent present	真瀬金	

形質番号	U P O V №	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	28	PQ (*) G	種皮の色	Seed: coat color	整粒の種皮色	観察	1 2 3 4 5 6	白色 灰色 黄色 黄褐色 褐色 黒色	white grey yellow yellow brown brown black	関東 1 号 真瀬金	
25		QN	セサミン含有量	Seed: sesamine	整粒のエタノール抽出物を HPLC で定量	測定 mg /g	3 5 7	少 中 多	few medium many	真瀬金 toyama016 関東 11 号	選択 形質
26	31	QN (*)	開花始め	Time of beginning of flowering	30%の株が開花を始めた 日	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	真瀬金 toyama016	
27	32	QN	成熟期	Time of ripening	下葉又はさく果が黄色みを 帯び、30%程度の株で再 下位のさく果が裂開した 日	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	真瀬金	

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

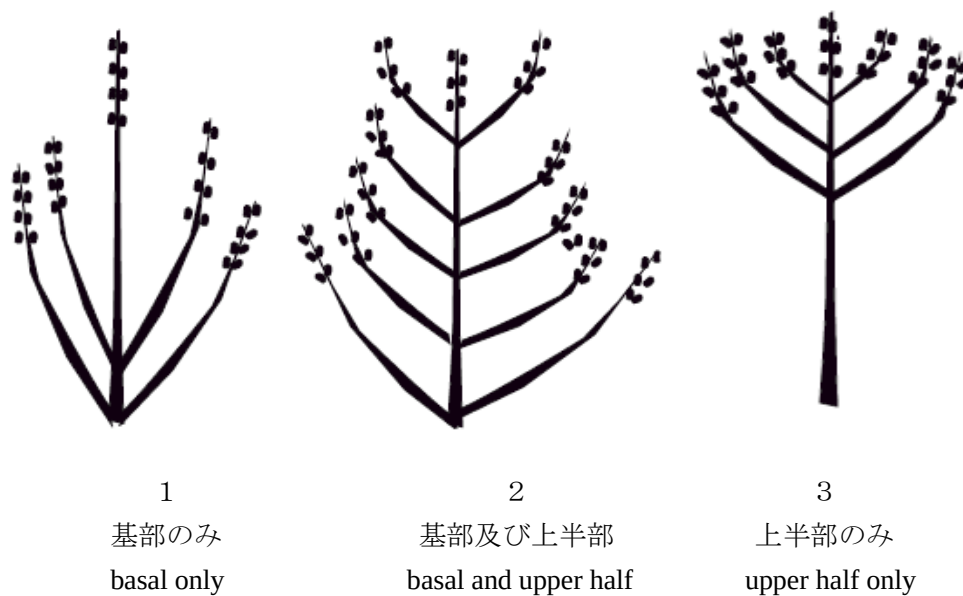


図1 植物体：分枝の位置 Plant: position of branches (形質番号 3 Char.3)

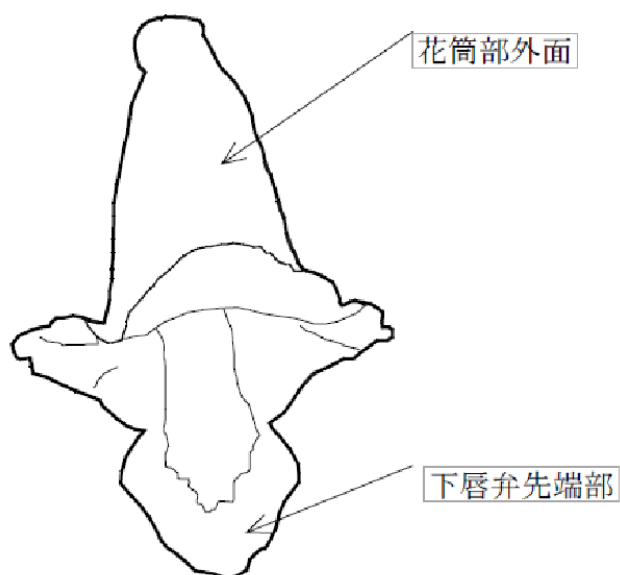


図2 花の部位花 Flower (形質 16、17 Char.16、17)

